

報道機関各位

熊本大学

- 熊大グローバル Youth キャンパス事業
「Go Global Seminar」開催のご案内

平素から、本学の教育研究活動にご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本学では「熊大グローバル Youth キャンパス」事業として、地域の高校生等に対し早期のグローバル教育の機会を提供するため、教育環境づくりのイベントを実施しております。ついては、標記イベントを下記のとおり開催いたしますのでご案内申し上げます。

広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしく願いいたします。

記

【日時】令和元年12月6日（金）16:00-17:30

【場所】熊本大学グローバル教育カレッジ棟（熊本市中央区黒髪2丁目40番1号）

【対象】高校生・大学生・一般の方

【参加費】無料

【内容】テーマ：グローバル化する社会で活躍するために

講演者（講演は原則、英語で行います）：

●マルセロ・クロダ 教授（カリフォルニア大学デイヴィス校）

演題 “Appreciation of culture over language promotes successful integration into the globalizing world”

●渡辺 美代子 副理事（国立研究開発法人科学技術振興機構）

演題 “My happy-go-lucky way of life with science”

●園田 隆則 シニア・フェロー（モーリーン&マイク・マンズフィールド財団）

演題 “Challenges and Opportunities”

※講演終了後にグローバルリーダーコースの説明会を開催します。

（17:30~18:30）

※詳しくは別紙チラシまたはホームページをご覧ください。

<https://www.kumamoto-u.ac.jp/kokusaikouryuu/whatsnew/mezo2b>

【お問い合わせ先】

熊本大学研究・産学連携部

国際戦略課

TEL：096-342-2108

グローバル化する 社会で活躍 するために



2019
12/6 FRI
16:00~17:30

参加無料
です。
お気軽にご参加
ください。

熊本大学 グローバル教育カレッジ棟

熊本市中央区黒髪2-40-1 熊本大学黒髪北キャンパス
College of Cross-Cultural and Multidisciplinary Studies,
Kurokami North Campus, Kumamoto University

対象 高校生・大学生・一般の方



講演会

講演は原則、英語で行います

カリフォルニア大学デイヴィス校 (米国)

マルセロ クロダ 教授 *Prof. Marcelo J. Kuroda*

演題 **Appreciation of culture over language
promotes successful integration into the globalizing world**

国立研究開発法人科学技術振興機構

渡辺 美代子 副理事(ダイバーシティ推進室長)

演題 **My happy-go-lucky way of life with science**

モーリーン&マイク・マンフィールド財団

園田 隆則 シニア・フェロー

演題 **Challenges and Opportunities**



駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

講演終了後、熊本大学グローバルリーダーコース(GLC)
特別説明会開催(17:30~18:30)

【問い合わせ先】熊本大学 研究・産学連携部国際戦略課 〒860-8555 熊本市中央区黒髪 2-39-1

✉ gji-kikaku@jimv.kumamoto-u.ac.jp

🌐 <https://www.kumamoto-u.ac.jp>

☎ 096-342-2108

事前参加登録

参加される方は、右のQRコードから
事前登録をお願いします。

※事前登録なしでも参加可能ですが、
事前の人数把握と円滑な運営のため、ご協力をお願いします。



講演者プロフィール



マルセロ クロダ 教授

Prof. Marcelo J. Kuroda

カリフォルニア大学デイヴィス校 (米国)

1989年 アルゼンチン・ラ・プラタ国立大学医学部卒業 (MD)。同年、熊本大学大学院医学研究科感染防御学講座 リサーチフェロー。1994年 同研究科博士課程修了 (医学博士)。1995年 熊本大学大学院医学研究科感染防御学講座 助教。1996-1998年 アメリカ・ベス・イスラエル・ディコネス・メディカルセンター、リサーチフェローを経て、1998年 ハーバード大学医学大学院 助教。2004年 テュレーン大学ヘルス・サイエンスセンター 准教授。2015年 同大学ヘルス・サイエンスセンター 教授。2018年よりカリフォルニア大学デイヴィス校 免疫・感染症センター 教授。



渡辺 美代子 副理事 (ダイバーシティ推進室長)

国立研究開発法人科学技術振興機構

1979年 東京理科大学理学部物理学科卒業。同年東芝総合研究所研究員。1986年 カナダ・ダルハウジー大学ポスドク。1996年 アトムテクノロジー研究体研究員、1997年 英国バーミンガム大学研究員を経て、2002年 東芝研究開発センター材料応用技術センター長、2006年 同研究センター技術管理部門長、2009年 同イノベーション推進本部経営変革統括責任者。2014年より科学技術振興機構執行役 (現・副理事) 同機構にて科学コミュニケーションセンター長とダイバーシティ推進室長を併任し、サイエンスアゴラ及びジェンダーサミット10双方の議長を務めた。



園田 隆則 シニア・フェロー

モーリーン&マイク・マンズフィールド財団

筑波大学大学院地域研究科修了 (国際学修士)。ジョージタウン・ロースクール修了 (法学修士)。本田技研入社、本社北米部勤務等を経て、ワシントン事務所勤務。ホンダ・ノース・アメリカ副社長 (ガバメントリレーション担当)。元ワシントン日米協会理事、2013年より米国モーリーン&マイク・マンズフィールド財団 シニア・フェロー。また、同年4月から2017年3月まで熊本大学法学部客員教授を併任。